

“クラリパッチ プロ” — ベーム式/ドイツ式クラリネット用 “クラリパッチ ジュニア” — ベーム式クラリネット用

取扱説明書

クラリパッチ プロ 製品内容明細

- クラリパッチ 8タイプ 各2枚
- ねじ止め式パッチ止めリング 及び ドライバー
- クラリミュート（消音器）
- ケース（クラリパッチ8タイプ 及び リード6枚収納）
- 取扱説明書

クラリパッチ ジュニア 製品内容明細

- クラリパッチ 4タイプ 各1枚
- ねじ止め式パッチ止めリング 及び レンチ
- ビニールポーチ
- 取扱説明書



クラリパッチとは？

クラリパッチをリードとマウスピースの間に挟むことで、マウスピースに何の変化も与えることなくあなたが持っているリードのほとんどを使えるようにし、よいリードの寿命を延ばします。アルミニウムで覆われた非常に薄いプラスチックで作られたクラリパッチは、きわめて高い精度で加工されており、何度も使えます。

あなたはもうリードに合わせて自分の奏法を変える必要はありません。普段通りの吹き方で吹いてください。

そのときリードに感じる問題点にあわせて適切なクラリパッチを使えばよいのです。

クラリパッチの働きとは？

クラリパッチは、リードの振動を最大限に活用できるように、マウスピースのフェイスングの形状を適合させます。同時に、リードが振動してマウスピースをたたくことによるエネルギー損失を減少させるので、発音に一層の柔軟性を感じられるようになります。マウスピースのフェイスングの長さやオープニングだけを変化させる従来のシステムと異なり、クラリパッチはマウスピースのフェイスング形状のすべてを改善することができます。

同じパッチを2枚重ねたり、または、異なる種類のパッチを組み合わせることで同時に使うことによって、より多様なフェイスング形状を得ることが可能です。理論的には、16枚のパッチを使うことで6561通りの組み合わせが得られますが、現実的には少なめの枚数を組み合わせることでお使いになることをお勧めします。

クラリパッチは高精度の加工品です

8タイプのクラリパッチはマウスピースのフェイスングの曲がり具合を100分の2ミリから100分の5ミリ変化させますが、その誤差は±2ミクロン（1000分の2ミリ）以下に抑えられています。ねじで締め付けてマウスピースに固定する「パッチ止めリング」を使って毎回同じ位置にパッチを取り付けることで、この製品の精度の高さを生かすことができます。クラリパッチの製造には宇宙開発にも用いられているプラスチックを使っています。無害で、なおかつ非常に耐久性があります。

一般論として、1) 狭めか中くらいの開きでフェイスングがやや長めのマウスピースに、2) しっかりしたリードを合わせ、従って、3) マウスピースをやや深めに啞えて演奏しているクラリネット奏者にとって、クラリパッチを使うことで最も良い効果が得られます。

クラリパッチの使用方法

「パッチ止めリング」を以下の要領で取り付けます。「パッチ止めリング」のねじを十分に緩めて、マウスピースの一番下の太い部分に「パッチ止めリング」をはめることができるようにします。標準的なリード（長さ67.5mm）を通常的位置にあてがい、パッチ止めリングを下から滑らせてリードの下端にぴったり合わせてから「パッチ止めリング」のねじをやさしく締めてくだ

さい。ねじを締めたり緩めたりしなくても「パッチ止めリング」を着脱できる程度の締め加減のときに、リードの位置決めが最もうまくいくようになります。

「パッチ止めリング」はファイバーグラスを混入して強化した樹脂で作られていますが、過度な負荷がかかると壊れることがあります。破損を防ぐため「パッチ止めリング」はマウスピースに取り付けたままにしておくことをお勧めします。

短いリードをお使いの場合には「パッチ止めリング」をより高めの位置にセットすることができます。パッチもリードの長さに合わせて短くする必要がありますので、「パッチ止めリング」側を慎重にカットしてください。



- 1) 「パッチ止めリング」のくぼみに一枚から数枚のクラリパッチをセットします。
- 2) リードの下端を「パッチ止めリング」に合わせ、そのままクラリパッチを置いたマウスピースの上に倒します。この時点でリードはほとんど正しい位置にあることと思います。
- 3) リードを親指で軽く押さえたままで、逆の手の親指と中指を使ってクラリパッチの位置を左右対称になるように合わせます。あとは普段通りにリガチュアーでリードを固定し演奏するだけです。

リードをはずすときは、リードとクラリパッチが張り付いていることがあるので、リードを横に滑らせてはずすことをお勧めします。

お手入れ方法

クラリパッチは水洗いできます。

クラリパッチは非常に丈夫に作られていますが、できるだけ長くお使いいただけるようにするため注意してお取り扱いください。

クラリミュート（消音器）

クラリミュートはクラリネット用の消音器です。周りの人に迷惑を掛けずにウォーミングアップしたいときや、音を出さずにアンブシュアーの練習をしたいときなど、いろいろな場面で役に立ちます。クラリミュートをバレルと上管の間に挟んでください。これだけで通常通りに息を吹き込んでも全く音は出なくなります。非常に高い圧力で吹き込んだときにホイッスルのような音がするだけです。



クラリパッチ各タイプの特徴/特性

それぞれのクラリパッチは特定の問題に対処できるよう開発されています。

「クラリパッチ ジュニア」には（＊）のついているパッチが各 1 枚入っています。

「クラリパッチ ジュニア」にはクラリミュート（消音器）、ケース（リード 6 枚収納）は付属しません。

モデル	リード硬さの変化	機能/効果
N（＊） Nobility （＝高貴さ）	やや増加	使い込んだリードに再び高貴さを取り戻させます。ピアニッシモを改善し、また、スタカートのパッセージをはっきりさせ容易にします。唇の圧力に対するリードの許容量が増します。
R Renew （＝再生）	増加	少し弱くなってしまったリードを再び目覚めさせ、強さと支えを取り戻させます。音がはっきりし、コンサートホールでの遠達性を高めます。ピアニッシモの演奏が容易になります。
B Bright （＝輝かしさ）	やや増加	鈍感になってしまったリードに輝かしさと色彩感を取り戻させます。ソロイスト級のサウンドに近づける助けとなります。
S（＊） Support （＝支え）	増加	弱くなってしまったリードに強さを取り戻させます。
W Wet （＝湿り気）	やや増加	水分を含みすぎたリード（長時間のリハーサルなど）にスタミナを取り戻させます。キーキー鳴り始めてしまったリードを使い続けられるようにし、カンタービレの雰囲気を与えます。しかし、フォルティッシモは少々小さくなります。
D Dark （＝暗さ）	やや減少	音色に甘さと暗さを与え、柔らかいサウンドでの表現力が増します。室内楽でよく溶け合い、演奏は容易になります。それと同時にフォルティッシモは輝かしさを保ちます。
F（＊） Force （＝強さ）	減少	リードの過剰な強さを減少させます。サウンドは柔軟で容易になりますが、同じ唇の圧力で演奏した場合、フォルティッシモの力強さはやや減少します。新しいリードを吹き始めるときに“L”のクラリパッチと併用することで非常に効果を発揮します。
L（＊） Length ＝長さ	減少	リードの振動範囲を広げ、はっきりした音を保ちながら発音と鳴りを柔軟で快適にします。特に新しいリードに適しています。非常に硬いリードにとっては、鳴り始めるための「栓抜き」のような役割を果たします。唇の圧力を最小限に保ちながら、腹式呼吸によって息を支える手助けとなります。

輸入元：

The Clarinet Shop ザ クラリネット ショップ

〒130-0013 東京都墨田区錦糸 3-8-11 大野ビル 2 階

Tel: 03-5610-0371 Fax: 03-5610-0372

Email: order@clarinet-shop.co.jp

ネットショップ URL: <http://www.clarinet-shop.co.jp>